

日本の自動車・電化製品産業を牽引 創業から50周年 溶接用電極関連総合メーカー  
「海外支店の立ち上げ」「新素材開発」「広報活動」  
何でもこなす55歳社長は現役トップセールスマン

創業1974年、抵抗溶接をメインに、各種溶接用電極、周辺機器の幅広いソリューションを提供する新光機器株式会社（所在地：愛知県名古屋市）の取締役社長 田中 英樹をご紹介します。

■社長プロフィール

Hideki Tanaka



**社名：** 新光機器株式会社  
**氏名：** 田中 英樹  
**出身地：** 愛知県  
**生年月日：** 1968年5月21日  
**年齢：** 55歳  
**肩書：** 取締役社長  
**資格：** 自動車普通免許  
**経歴：** 1987年3月 愛知県立津島高等学校 卒業  
1991年3月 愛知学院大学商学部経営学科 卒業  
1991年4月 大日本印刷株式会社 入社  
1998年9月 幸和ハウジング株式会社 入社  
2001年2月 新光機器株式会社 入社  
2006年5月 同社 取締役 就任  
2009年4月 同社 取締役 解任  
2021年5月 新光機器株式会社 取締役社長 就任

**〈略歴〉**平成3年愛知学院大学卒業。同年4月大日本印刷株式会社に入社。平成13年2月新光機器株式会社に入社。令和3年5月同社取締役社長に就任し、現在に至る。

**業務内容：**目の前に起きている課題を常に把握し、仮説を立てながら課題解決へ導くこと。  
また、社員が働きやすい環境整備、組織作りを基盤に、社員ひとり一人を応援しながら、いつまでも自分自身が現役プレイヤーとして企業と共に成長することを目指しています。

**座右の銘：** 意志あるところに道は拓ける。 **趣味：** ゴルフ

## ■新光機器株式会社について

抵抗溶接をメインに、各種溶接用電極、周辺機器の幅広いソリューションを提供する当社（所在地：愛知県名古屋市）は、我々の主な取引先である自動車・電化製品産業のニーズそれぞれに合った高品質な製品を迅速にお届けするため、“直接仕入”、“直接加工”、“直接販売”の「三直体制」に取り組み続け、2024年に創業50周年を迎えます。

## ■直近の業績

直近3期分の売上高

2022年4月期：22億5,441万円

2023年4月期：23億5,558万円

2024年4月期：24億7,854万円



## ■事業継承の経緯

私が新光機器へ入社したのは、営業職として33歳前後の頃だったと記憶しています。

前職で“営業職”と“経理職”両方の経験を積み、この経験とスキルをこの会社でなら最大限に発揮できると根拠なく確信していました。もちろん会長との血縁関係も縁故もなく、一般社員として入社した私が今代表の立場にいることは奇跡的なことであり、それと同時に強い使命感を持って日々過ごしています。

入社して間もなくすると、新設営業所で営業マンとして配属され、自分の強みである、飛び込み営業“新規得意先獲得”で成果を上げることが出来ました。その後、大手企業様とお取引を中心に徐々に安定して取引が出来る大口の案件が増えていきました。

営業マンとして結果を上げると同時に大きな役職へ昇格したことを覚えています。社長就任のタイミングは、コロナ禍が蔓延しはじめた2021年5月であり、未曾有の事態のため会長が私を思い切って抜擢してくださいました。

第16代アメリカ合衆国大統領エイブラハム・リンカーンの言葉にある、「意志あるところに道は拓ける」学生の頃から心の支えにしてきたその言葉の力によって、日々“強い意志”と高い志を持ちながら邁進しています。

## ■経営にあたっての成功談

当時48歳、私が営業本部長だった頃の話ですが、リーマンショック後、当社も売上に大打撃を受けました。数年間売上げが停滞していた時、当時の会長・社長が私を含む営業部の各責任者へ、想像を越える「目標数字」を掲げ、発破を掛けた会議が行われたことを鮮明に覚えています。その後、私は会長・社長の訓話終了後に退席を願い、当時営業本部長の私を中心に会議を再開。その時の話の内容は『今までの会長・社長の話は一旦忘れる。今までリーマンショック後に半期で12億円の売上が作れていない。まずはこの数字を達成させよう。この12億円が出来なければ、会長・社長が求めている大きな数字はできないから。』と営業の各責任者に話を投げかけました。その後各自が建設的な意見を持ち出して結果的に上半期終了で12億円、併せて下半期も計画を達成でき「リーマンショック後 初の売上増」という合言葉で社員を奮い立たせて、3期続けての増収増益に繋げることが出来ました。

## ■経営にあたっての苦労話

私が社長に就任後、1番に大切に考えたのは社員を取り巻く「環境」です。過去、私自身もマネジメント力が足りない上司を沢山見てきて、実際に彼らの部下として働き、不甲斐ない気持ちや不条理な状況に自分の力を発揮し尽せないという苦労しました。ひとり一人の「やりたい、挑戦したい」という気持ちを見守り、共に成長出来る会社環境を作りたいと思っています。

マネジメント力、教育は今後会社が更に発展していく上で大切にシなくてはならない要素だと強く感じていますし、海外進出の際には大切なタイミングで従業員が退職してしまうという悲しい思いを経験しました。そんな自身の経験からも、現場を全く知らない社長であってはいけないと、84歳の会長、55歳の社長の私たちも今も現役プレイヤーとして現場に足を運んでいます。「いつまでも現役であり続ける」それこそがお客様満足、部下や若手社員の教育に繋がって行くと信じています。

## ■ 海外進出にあたっての成功談 固定概念を捨て“臨機応変さ”で成功を掴む



アメリカ本社オフィスの様子

海外法人を作る前は、日本国内から商社を経由してアメリカへ輸出販売を行っていました。しかし、よりアメリカ市場で当社の存在感を強めていくためには、アメリカ支店を検討する必要がありました。

当初、1年間の市場調査を経てから進出という計画で動いていましたが、現地での人員も揃い、事務所も早い段階で確保できたことをきっかけに思い切ってアメリカ法人のスピード立ち上げを行いました。

立ち上げ2年後あたりから、単月黒字となり、3年目は年間通して黒字決算となりました。今から振り返っても“市場調査”を行っていたらこのような黒字状態になっていなかったと想像します。様々な要因・背景が重なった良いタイミングで臨機応変に成功を掴みに行く、そんな貴重な体験を経験することが出来ました。

## ■ 自社の戦略や売り上げ好調につながったポイント “時代にマッチし 時代にあわせた内容で進化し続ける”

当社が50年以上お客様に選ばれる理由は、当社独自が大切にしてきた営業スタイル「三直体制」を基本としながらも時代の変化に合わせて新しいビジネスへの取り組みを行ってきたことが支持されてきた要因であると感じています。

例えば、2008年には電極以外に周辺装置も事業を拡大、2021年にはアメリカ・ベトナムにおける日系企業を中心としたアプローチでブランディング強化、また直近では銅やタングステンといった溶接材料の新素材採用を積極的に行っています。またBtoBに甘んじて広報活動を怠ってはいけないと、2024年1月から広報室を新設しました。

## ■ 今後の展開（売上予測、事業展開予定 など）

当社はこれまでも、時代にマッチし 時代にあわせた内容で進化し成功することが出来ました。今後は、時代の変化だけでなく、経済における課題や産業の大きな変革にあわせた展開・戦略が必要と考え、具体的に5つの項目の実施を目指しています。

### A. 加工方法の多様化～カーボンニュートラル・SDGs へ対応

現在の“切削”加工のみならず “鍛造”加工を増やす事により、鍛圧効果による耐久性向上を目指す。

### B. 耐久性向上・生産効率向上の商品開発～カーボンニュートラル・SDGs へ対応

カーボンニュートラル・SDGs を考慮して長寿命・作業性向上製品の開発を行います。

### C. ホームページなど活かした販売方法・受発注方法の拡大～DX 化

対面販売は継続しながら、インターネットを利用した販売スタイルの構築と得意先様などと連動した受発注システムの構築。

### D. 素材：アルミに対する商材の増強～自動車業界 100年に一度の大改革「CASE」に備えて～

電気自動車・ギガキャストなどアルミニウムの使用が増える方向性を予測、それに対応できる電極類の開発・製造・販売。

### E. 溶接・接合に関連する新たな事業の検討

当社の新事業として溶接・接合に特化した事業展開。

**◆会社概要**

社名： 新光機器株式会社  
代表： 代表取締役会長 落澤 武夫  
設立： 1974年5月11日  
本社所在地： 〒452-0822 愛知県名古屋市西区中小田井4丁目11番地  
電話： 052-504-5150  
資本金： 9,800万円  
従業員数： 171名（国内136名、海外35名）  
事業内容：  
・溶接電極の設計、製造、販売  
・ナット自動溶接装置の設計、製造、販売  
・欠品防止装置の設計、製造、販売  
・パーツフィーダーの設計、製造、販売  
・各種研磨装置の設計、製造、販売

URL：  
<https://shinkokiki.co.jp/>

**◆運営サイト**

公式サイト：  
<https://shinkokiki.co.jp/>  
公式YouTube：  
<https://www.youtube.com/channel/UCtGW6u5GP7Zuvg-OILzm4w>  
公式Instagram：  
<https://www.instagram.com/cyappakunskk/>

**【報道関係者 お問い合わせ先】**

新光機器株式会社  
広報室：西口

E-mail：[kouhou@shinkokiki.co.jp](mailto:kouhou@shinkokiki.co.jp) TEL：052-504-5150 FAX：052-504-5158